

10-1 ウエペケレ

「オタサムン カムイ ヘカッタラ」

オタサムのカムイの子ども達

語り：平賀さだも

オタサムン ヘカッタラ セコロ アイイエ コロ オカアン。

Otasam un hekattar sekora=i=ye kor oka=an.

オタサムの子供達と私達は呼ばれていた。

アユピヒ トウラノ キ プ ネ ヒケ ウサム……

a=yupihi turano ki p ne hike usam...

兄と共にそう呼ばれており、

ウッシウ カ オカ カシパ カ ソモ キ ノ オカアン。

ussiw ka oka kaspaka somoki no oka=an.

使用人も大勢いるわけでもなく暮らしていた。

アコタヌ カ ウタリ モヨ プ アネ クス

a=kotanu ka utari moyo p a=ne kusu

村人も少ないので

ヘル アコツ チャシ パテク コラチ ネ ワ オカアン ペ ネ ア プ

heru a=kor_casi patek koraci ne wa oka=an pe ne a p

ただ私達の館だけがあるという状況で暮らしていたのだが、

シネアンタ アユピヒ エネ ハウエ アニ。

sineanta a=yupihi ene hawe an h_i.

ある日、兄がこのように言った。

「ヘタ アアキ タネ エニタン パクノ エアン、

“heta a=aki tane e=nitani pakno e=an,

「さあ、弟よ。お前は足も速く、

エアプカシ エアシカイ パクノ エアン クス

e=apkas easkay pakno e=an kusu

歩くことができるようになったので

エテケ アアニ ワ イシカツ トウラシ シネウパアン クス ネ。

e=teke a=ani wa Iskar_ turasi sinewpa=an kusu ne.

お前の手をひいて、石狩川を上って遊びに行くよ。

イシカラ ホントモ コン ニシパ アコシネウパ クス パイエアン クス ネ
ナ。」

Iskar hontomo kor_ nispa a=kosinewpa kusu paye=an kusu ne na.”

石狩の中流のニシパを尋ねて行くよ」

セコロ カネ ハウエアン コロ

sekor kane hawean kor

と言うと、

オラノ イシピネレ イサム ワ キ ヒネ オラ アテケ アニ カネ ヒネ

orano i=sipinere i=sam wa ki hine ora a=teke ani kane hine

それから私の身支度を側でさせ、私の手を引き、

オラノ トイコホケレアン パ ヒネ

orano toykohokere=an pa hine

私は足をばたばたさせながらも、

イシカツ トウラシ パイエアン ルウエ ネ アイネ

Iskar_ turasi paye=an ruwe ne ayne

石狩川沿いに上流に向かっていったのだが

イネアプクスン アユピヒ ニタン マ フマサ カ アエラムシカリ

ineapkusun a=yupihi nitan w_a humas y_a ka a=eramusikari

なんとまあ、兄の足の速いことか、私が見たこともないくらいだった。

イルウエニンパ。

i=ruweninpa.

私も道を引きずられていった。

マカン ネ コロ シンキアン カシパ コロ イカイ
makan ne kor sinki=an kasper kor i=kay

あるときは疲れ果てた私を負い、

マカン ネ コロ イアプカシテ ワ
makan ne kor i=apkaste wa

またあるときは私を歩かせて

オラノ イトゥラ ワ パイエアン ヒネ イシカラ ホントモ タ パイエアン。
orano i=tura wa paye=an hine Iskar hontomo ta paye=an.

私を連れ、石狩の中流までやって来た。

インネ コタン アン
inne kotan an

にぎやかな村があり、

イネアプクス コタン ピリカ ワ シラナ カ アエラミシカリ。
ineapkus kotan pirka wa siran y_a ka a=eramisikari.

その村の素晴らしい様子は私が見たことがないほどだった。

インネ コタン アニネ
inne kotan an h_ine

人の多い村があり、

コタン ソイ アクシネ パイエアン。
kotan soy a=kus h_ine paye=an.

その村の外を歩いて行った。

コタン…… コタン ケシ ワノ コタン ソイ アクシネ
kotan... kotan kes wano kotan soy a=kus h_ine

村の端から外を歩いて

パイェアン クニ ネ シラン ペ ネ クス
paye=an kuni ne siran pe ne kusu

行くように

コタン ケシ ワノ コタン ソイ アクシ ヒネ パイエアン ヒネ
kotan kes wano kotan soy a=kus hine paye=an hine

村の下端から外を歩いて行ったところ

コタン ノシキ タ モシリ パク チセ アン。

kotan noski ta mosir pak cise an.

村の真中に島のような大きな家があった。

チセ ソイ タ パイエアン ルウェ エネ アニ。

cise soy ta paye=an ruwe ene an h_i.

家の外に行った時の様子は次のようだった。

エアシリ カ イソンクル オカ ウシ ネ ノイネ

easir ka isonkur oka usi ne noyne

非常に狩の上手い人が住んでいる場所であるようで、

チセ ソイ ワノ ニシパ ロク ル アエラムオカイ ペ ネ クス

cise soy wano nispa rok ru a=eramuokay pe ne kusu

家の外からでもニシパがいるとわかるように、

チセ ソイ ワノ イランマカカ シラン。

cise soy wano irammakaka siran.

家の外からしてきちんとした様子だった。

チェプ クマ タイ カム クマ タイ オラシナチツケ カネ シラン ルウェ ネ。

cep kuma tay kam kuma tay orasnacitke kane siran ruwe ne.

魚の干し竿の列、肉の干し竿の列いっぱい魚や肉がぶら下がっていた。

ソイ タ アユピヒ アテケ アニ カネ ヒネ シリキッキク ルウェ ネ アクス

soy ta a=yupih i a=teke ani kane hine sirkikkik ruwe ne akusu

外で兄が私の手を引きながら、あたりを叩くと

ピリカ ワ オケレ ポン メノコ アパ タララ ヒネ

pirka wa okere pon menoko apa tarara hine

非常にきれいな女の子が戸を持ち上げ、

インカツ テク ヒネ オラウン

inkar_ tek hine oraun

ちらっと見て、

ヘトポ[°] ホシピ[°] イネ ハカクノ ネ コロカ イタク ハウエ エネ アニ。

hetopo hosipi h_ine hakakno ne korka itak hawe ene an h_i.

それから引き返し、小声だったが、このように話していた。

「カムイ ヘ オカ アイヌ ヘ オカ トウ ヘカッタラ

“kamuy he oka aynu he oka tu hekattar

「カムイだか人間だかの二人の子どもが

ウテカンパ カネ ヒネ ソイ タ オカ。」

utekanpa kane hine soy ta oka.”

互いに手をとって外にいます」

セコロ カネ ハウエア^ン ハウエ アサクシ

sekor kane hawean hawe as akus

と話す声がすると、

ポロクル イタク ハウエ エネ ハウエアシ。

porokur itak hawe ene haweas.

大人の話す声がこのようにした。

「ソモネイペカ オタサムン カムイ ヘカッタラ

“somoneypeka Otasam un kamuy hekattar

「もしかしてオタサムの子どもたちが

イコシネウパ ハウエ ネ ヤ。オリパクノ

i=kosinewpa hawe ne ya.oripakno

私を訪ねてきたということだろうか。きちんと、

ホクレ ピリカノ ソカラ ワ アフプテ オリパクノ アフプテ。」

hokure pirkano sokar wa ahupte oripakno ahupte.”

さあ、ちゃんと席を作って、中に入れなさい。丁重に迎え入れなさい。」

セコロ カネ アイェ ハウエ アサクス

sekor kane a=ye hawe as akusu

と言う声がすると、

オラノ ムンヌウエ ソカラ フミ アシ アイネ

orano munnuwe sokar humi as ayne

それから、掃除をし、席を用意している感じがして、

オラウン オリパクノ ソイネ ヒネ

oraun oripakno soyne hine

それから女の子は畏まりながら外に出てきて

「アフプ ワ シニ ヤン。」

“ahup wa sini yan.”

「入って休んでください」

セコロ カネ ハウエアン。

sekor kane hawean.

と言った。

アクス オラ アユピヒ アテケ アニ カネ ヒネ アフパン。

akusu ora a=yupihi a=teke ani kane hine ahup=an.

すると兄は私の手をひき、中に入った。

オハラキソ ペカ アクシネ アフパン。

oharkiso peka a=kus h_ine ahup=an.

左座を通って中に入った。

アユピ アペエトク タ ア イケ キリサマ タ アアン ルウエ ネ アン アクシ

a=yupi apee tok ta a h_ike kirsama ta a=an ruwe ne an akus

兄は横座に座ったので、私もその脇に座ると

チセ コン ニシパ イエランカラブ パ。

cise kor_ nispa i=erankarap pa.

家の主は私達に挨拶をした。

「フナク ワ アラキ ヘカッタラ

“**hunak wa arki hekattar**

「どこから来た子どもたち、

カムイ ヘ ネ ヤ アイヌ ネ ルウエ ヘ ネ ヤ

kamuy he ne ya aynu ne ruwe he ne ya

カムイであるのか人間であるのか

アエランペウテク ヤッカ ウエペケンヌアン ハウエ ネ ナ。

a=erampewtek yakka uepekennu=an hawe ne na.

わからないけれども、お尋ねしますよ。

オリパカン コロカ ウエペケンヌアン ハウエ ネ ナ。」

oripak=an korka uwepekennu=an hawe ne na.”

私は恐れ多いけれどもお聞きします」

セコロ カネ ハウエアナクス アユピヒ

sekor kane hawean akusu a=yupihi

と話す、兄は

「オタサム マ アラキアン。」

“**Otasam w_a arki=an.**”

「オタサムから私たちは来ました」

セコロ カネ ハウエアナクス オラノ エアシリ カ

sekor kane hawean akusu orano easir ka

と話し、それから、

オンカミ ア オンカミ ア。

onkami a onkami a.

その男性は拝礼を続けた。

「アスル アヌ プ

“**asuru a=nu p**

「噂に聞くもの、

オタサムン カムイ ヘカッタラ エチネ ハウエ ネ。

Otasam un kamuy hekattar eci=ne hawe ne.

オタサムのカムイの子どもたちがあなた達ということなのですね。

アポウタリ エキムネ パ ルウエ ネ。

a=poutari ekimne pa ruwe ne.

私の息子たちは山に行っています。

アポホ トupp アン ペ ネ。アマツネポ シネプ ネ ワ ト アン ルウエ ネ。

a=poho tup an pe ne. a=matnepo sinep ne wa to an ruwe ne.

息子は二人います。娘は一人で、あそこにいるのです。

ネ アポウタリ ケシト エキムネ パ。

ne a=poutari kesto ekimne pa.

その息子たちは毎日山に行っています。

タント カ スイ イット エキムネ パ ルウエ ネ アクシ

tanto ka suy itto ekimne pa ruwe ne akus

今日もまた日帰りで行っているの

オヌマン アン ヤクン イワクパ ナンコロ ルウエ ネ ナ。

onuman an yakun iwakpa nankor ruwe ne na.

夕方になったら帰ってくるでしょう。

アプンノ イコシニ ワ イコロパレ ヤン。」

apunno i=kosini wa i=korpore yan.”

ゆっくり私のところで休んでください」

セコロ カネ ハウエアン コロ オラノ スンケ アシペ ソネ アシペ イエ ワ

sekor kane hawean kor orano sunke aspe sone aspe ye wa

と言い、それからあることないこといい、

イヌレ パ コロ オカアン。

i=nure pa kor oka=an.

私達に聞かせながらいた。

ネア ポン メノコ イランマカカ ピリカ スケ キ ワ
nea pon menoko irammakaka pirka suke ki wa

その女の子はきちんと上手に料理をし、

カム ピリカ ヒ チェプ ピリカ ヒ ウオロトウイパ オラノ スウエ。
kam pirka hi cep pirka hi uorotuyipa orano suwe.

肉のよいもの、魚の良いものをまとめて切って煮た。

ポロ ス アニ スパ ワ イタ チキシマ イサム カネ ノ イコイブンパ。
poro su ani supa wa ita ci=kisma isam kane no i=koypunpa.

大きな鍋で煮て、掴む場所がないほどお盆にのせ、私達に差し出した。

イネアプクスン ケラアン マ フマサ カ エラミシカリ。
ineapkusun keraan w_a humas y_a ka eramiskari.

なんとまあ、おいしいことか、

アエ カ エラミシカリ。

a=e ka eramiskari.

私が食べたことがないほどだった。

タン テ パクノ キ、エネ オカ アエプ アエ カ エラミシカリ プ ネ ワ
tan te pakno ki, ene oka aep a=e ka eramiskari p ne wa

今まで、このような食べ物は食べたこともないので、

タネポ アエ プ ワ ポ ヘネ ケラアン
tanepo a=e p wa po hene keraan

初めて食べたのでいっそうおいしい

フミ ネ クニ アラム コロ アエ ルウエ ネ アイネ
humi ne kuni a=ramu kor a=e ruwe ne ayne

と思いながら食べていて、

オラン シロヌマン ルウエ ネ アクス タネ シロヌマン コロ
oran sironuman ruwe ne akusu tane sironuman kor

それから夕方になると、

アイヌ サプ ウム アシ ヒネ ウコカマフプテ。

aynu sap h_um as hine ukokamahupte.

人が下りてくる音がし、肉を家の中に入れた。

プヤラ カリ ネア ポン メノコ イコカマフプテ コロ

puyar kari nea pon menoko ikokamahupte kor

窓からその女の子が肉を家の中に入れながら

アロロキシネ オカアニ イェ コトム アン。

arorkisne oka=an h_i ye kotom an.

こっそりと私達がいることを伝えているようだった。

アクス ネロク…… ネ オッカイポ ウタラ ネ コトム アン

akusu nerok... ne okkaypo utar ne kotom an

そして、それは例の若者たちであるようで、

ソヨシピタツパ ヒネ

soyosipitatpa hine

外で身支度を解いて

オリパクノ アフプ パルウェ ネ アクス オリパクノ アフプ ヒネ

oripakno ahup pa ruwe ne akusu oripakno ahup hine

畏まりながら入ってくると、

オハラキソ ウン ウキリサメロク。

oharkiso un ukirsamerok.

左座に並んだ。

キヤンネ ヒケ オロンネ ア。

kiyanne hike oronne a.

年長の方が横座から座った。

ポニウネ ヒケ オウトウンネ ア カネ オハラキソ ウン

poniwne hike outunne a kane oharkiso un

若い方が木尻座から座り、左座に

ウ…… サ…… ウキリサメロク ルウエ ネ アクス

u... sa... ukirsamerok ruwe ne akusu

並んで座ると、

チセ コン ニシパ エネ ハウエアニ。

cise kor_ nispa ene hawean h_i.

家のニシパはこのように言った。

「エアシリ アスル アヌ アスル タクプ カ アヌ コロ オカアン ペ タシ
“easir asuru a=nu asur takup ka a=nu kor oka=an pe tasi

「私達が噂にばかり聞いていたもの、

オタサム ウン カムイ ヘカッタラ セコロ ハワシ ヒ

Otasam un kamuy hekattar sekor hawas hi

オタサムのカムイの子どもたちの話を

アヌ コロ オカアン ペ ネ アクス

a=nu kor oka=an pe ne akusu

私たちは聞いていたけれど

カムイ ヘカッタラ イコシネウパ ルウエ ネ ナ。

kamuy hekattar i=kosinewpa ruwe ne na.

その子どもたちが私のところに訪ねてきてくれたのだよ。

アポウタリ オリパクノ オンカミ ヤン。」

a=poutari oripakno onkami yan.”

息子たちよ、きちんと拝礼しなさい」

セコロ カネ ハウエアナクス

sekor kane hawean akusu

と話す、

エアラキンネ ウサム タ ウサム タ イエオリパク パ ヒネ

earkinne usam ta usam ta i=eoripak pa hine

息子たちはそばで畏まり

イネアプクスン イエオリパク パ ワ シリ キ ヤ カ アエラミシカリノ
ineapkusun i=eoripak pa wa siri ki ya ka a=eramiskarino

なんとまあそんなに畏まっている様子を見たことがないほど

イエオリパク パ ワ

i=eoripak pa wa

私達に畏まっている様子で

イコオンカミ ロク イコオンカミ ロク ルウエ ネ ヒネ オラウン

i=koonkami rok i=koonkami rok ruwe ne hine oraun

拝礼をし、それから

イペ オカ アン コロ ネア オンネ クル エネ ハウエアニ。

ipe oka an kor nea onne kur ene hawean h_i.

食事の後になると、老人はこのように言った。

「カムイ ヘカッターラ イコシネウパ ルウエ ネ コロ

“kamuy hekattar i=kosinewpa ruwe ne kor

「カムイの子どもたちが訪ねてきてくれたら、

マカナク シノ アポウタリ サンニヨ ルウエ アン?

makanak sino a=poutari sanniyō ruwe an?

どのようにしようと私の息子たちは考えていたのだい?

マクネ コロ カムイ ヘカッターラ エキロロアン クニ ラム ヤ?

makne kor kamuy hekattar ekiroroan kuni ramu ya?

どうやって子どもたちを楽しませようと思っていたのだい?

ラム パ アポウタリ キ ヤ?」

ramu pa a=poutari ki ya?”

息子たちは考えていたのだい?」

セコロ ハウエア アン アクス

sekor hawean akusu

と言うと、

「マク シノ イラマンテ モシマ ネウン イキアン パ ワ エラマス パ ヤ
“mak sino iramante mosma neun iki=an pa wa eramasu pa ya

「本当の狩りの代わりにしたら、喜ぶのか

ネウン ネ ヤ アエラムシカリ ヤッカ
neun ne ya a=eramusikari yakka

どうだかわからないけれども

キキタネクス ウコユコケウエ ヘネ アン マ アヌカレ パ ヘネ キ チキ
kikitane kusu ukoyukokewe hene an w_a a=nukare pa hene ki ciki

どうせなら、みんなで鹿追いでもして見せたら

ソモ エラマシパ ハウエ ネ。」
somo eramaspa hawe ne.”

喜ぶのではないでしょうか」

セコロ カネ キヤンネ ノ…… キヤンネ イポ ネ イケ ハウエアン クス
sekor kane kiyanne no... kiyanne ipo ne h_ike hawean kusu

と年長である様子の息子の方が話すと

「ハウエネ チキ フンタ アマツネポ
“hawene ciki hnta a=matnepo

「そういう話なら、さあ、娘よ、

アラパ ワ コタン エピッタ オツカイポ ウタン ニスク。
arpa wa kotan epitta okkaypo utar_ nisuk.

行って、村じゅうの若者に頼みなさい。

ニサッタ ネ アナクネ オタサムン カムイ ヘカッタラ アラキ ワ オカ ワ
nisatta ne anakne Otasam un kamuy hekattar arki wa oka wa

明日はオタサムのカムイの子どもたちが来ていて

アヌカレ クス
a=nukare kusu

見せるので

ウコユコケウエアン クス ネ ナ。

ukoyukokewe=an kusu ne na.

皆で鹿追をするつもりだよ。

コタン エピッタ オツカイポ ウタラ ウニスク ワ

kotan epitta okkaypo utar unisuk wa

村じゅうの若者たち、互いに声を掛け合って

ニサッタ ネ アポ ウタリ トウラノ カムイ ヘカッタツ トウラ ワ

nisatta ne a=po utari turano kamuy hekattar_ tura wa

明日は息子とカムイの子どもたちと共に一緒に

エキムネ ヤク ピリカ ナ。」

ekimne yak pirka na.”

山に行ってくれ」

セコロ ネア チセ コロ クル ユタラ アクシ

sekor nea cise kor kur yutar akus

と、その家の主は伝言をすると、

ネア メノコ ソイネ ヒネ

nea menoko soyne hine

その女の子は外に出て、

オラノ コタン エピッタ アプカシ コトム アナクス

orano kotan epitta apkas kotom an akusu

それから村じゅうを歩き回っているようだったが、

「『ピリカ ハウエ ネ ネ。』セコロ コタン エピッタ ハワシ ルウエ ネ」

“**pirka hawe ne ne.’ sekor kotan epitta hawas ruwe ne”**

「『いいですよ』と村じゅうで言ってくれました」

セコロ ハウエアン コロ エク ヒネ レウシオカアン。

sekor hawean kor ek hine rewsioka=an.

と言いながらやって来て私達は一晩泊まった。

アユピヒ トウラ ウトウマムアン マ

a=yupihi tura utumam=an w_a

兄と共に抱き合って寝て

ネイ タ オカ イ ヤッカ ウトウマムアン マ パテク ホツケアン ペ ネ クス

ney ta oka h_i yakka utumam=an w_a patek hotke=an pe ne kusu

どこにいても抱き合って横になっているので、

ウトウマム ワ アン マ ホツケアン ルウエ ネ アクス

utumam wa an w_a hotke=an ruwe ne akusu

抱き合って横になっていると

イシムネイケ ノクンネイワ ネア メノコポ ホプニワ

isimneyke nokunneywa nea menokopo hopuni wa

翌日暗いうちから女の子は起きて、

オラノ スケコアリキキ アイネ スイ

orano sukekoarikiki ayne suy

料理を頑張って、

ウサ ケラアン ペ アイコブンパ ルプネ ソナピ アイコブンパ オラノ

usa keraan pe a=i=kopunpa rupne sonapi a=i=kopunpa orano

いろいろな美味しいものを私達に差し出し、山盛りのご飯を差し出し、それから

アエ ロク アエ ロク アイネ オラウン

a=e rok a=e rok ayne oraun

食べに食べた。そうして

オラノ コタン オルン オッカイポ ウタラ ウニスク パ ワ アフパフパ カネ

orano kotan or un okkaypo utar unisuk pa wa ahupahup kane

それから村の若者たちが誘い合ってどんどん入ってきて

オラノ チセコロ クル

orano cisekor kur

それから家の主が

「カムイ ヘカッタラ シネウパ ワ オカ ワ アクス ハウエアナン ヒ ネ ナ。
“kamuy hekattar sinewpa wa oka wa akusu hawean=an hi ne na.

「カムイの子どもたちが訪ねてきてくれたので、こうやってお願いしたということなのだよ。

ピリカノ アコタヌ ウン ウタラ オリパクノ イキ ワ イコレ ヤン。」
pirkano a=kotanu un utar oripakno iki wa i=kore yan.”

村人たちよ、丁重にしてくださいね」

セコロ カネ ハウエアン ペ ネ クス
sekor kane hawean pe ne kusu

と話したので

アフプ ワ オカイ ペ イコオンカミ ロク イコオンカミ ロク コロ
ahup wa okay pe i=koonkami rok i=koonkami rok kor

入ってきた者たちは私達に拝礼した。

インネ ウタラ ウエカラパ ルウエ ネ ヒネ コロ オラ
inne utar uekarpa ruwe ne hine kor ora

たくさんの人が集まってきて

「ヘタク エキムネアン ロ。」

“hetak ekimne=an ro.”

「さあ、山に行きましょう」

セコロ ネ コロ オラノ スイ アユピヒ アテケ ウク テク ヒネ
sekor ne kor orano suy a=yupihi a=teke uk tek hine

となると、兄は私の手をさっと取り

オラノ インネ ウタツ トウラノ エキムネアン パ コロ
orano inne utar_ turano ekimne=an pa kor

たくさんの人たちと山に行ったのだが、

アオカ ホシキノ パイエアン。

aoka hoskino paye=an.

私たちは先頭を行った。

オラノ アユピヒ アテケ エシカリ ワ ホユブ プ ネ クス
orano a=yupihi a=teke esikari wa hoyupu p ne kusu

兄が私の手を掴んで走るので

ニタナン パ プ ネ クス
nitan=an pa p ne kusu

私達が足早なので、

オックアイポ ウタラ カ イオカネイオカネ パ コロ パイエ アイネ
okkaypo utar ka iokaneiothane pa kor paye ayne

若者たちはどんどん引き離されていき、

フナク タ パイエアナクス
hunak ta paye=an akusu

どこかに行き着くと

ネア チセ コロ オックアイポ キヤンネ ヒケ エネ ハウエアニ。
nea cise kor okkaypo kiyanne hike ene hawean h_i.

その家の若者の年長の方はこのように言った。

「アコロ カムイ ヘカッター ウコユコケウエ セコロ アイエ プ アナクネ
“a=kor kamuy hekattar ukoyukokewe sekora=ye p anakne

「カムイの子どもたちよ、鹿追いというものは

ニ…… ニ トウイボク ワ オカアン コロ アシトマ プ ネ。
ni... ni tuypok wa oka=an kor a=sitoma p ne.

木の陰にいと危ないのです。

ニ トウイカ ワ アシコパシテ ワ オカアン コロ^[1]……
ni tuyka wa a=sikopaste wa oka=an kor...

木の上にもたれていると

エアシリ ユク ユクトパ サン コロ
easir yuk yuktopa san kor

シカの群れが下りてくると

ニ トウイポク ワ オカアン コロ アイヌ ヌカラ ソモ キ プ ネ クス
ni tuypok wa oka=an kor aynu nukar somo ki p ne kusu

木の陰にいと（シカから）人間は見えないので、

ニ トウイポク タ ユク ウトモシマ コロ イヤイキプテ プ ネ ナ。
ni tuypok ta yuk utomosma kor iyaykipte p ne na.

木の陰でシカにぶつかって危ないのです。

ニ トウイカ トイシペシテ (?) ワ ロシキ ワ イコレ ヤン。
ni tuyka toysipeste(?) wa rosiki wa i=kore yan.

木の上側にしっかりへばりついて(?)立っててください。

アウタリ オピッタ チキモクタ (?) ワ タネ ユク トパ サン
a=utari opitta cikimokuta(?) wa tane yuk topa san

仲間がみんな追いこんで(?), 今シカの群れが下りて

ナンコロ ナ。」

nankor na.”

くるでしょう」

セコロ カネ ハウエアン ヒネ ペ ネ クス
sekor kane hawean hine pe ne kusu

と話すので

アユピヒ チクニ イコテ ノ ニ トウイカ ワ フルコトツ タ
a=yupihi cikuni i=kote no ni tuyka wa hurkotor_ ta

兄は木に私を結び付け、木の上から斜面に(?)

ニ トウイカ ワ アユピヒ イコトウツカ ワ
ni tuyka wa a=yupihi i=kotukka wa

木の上に兄は私をくっつけて

イコツチャケ タ アシ ワ アン ルウエ ネ アクス
i=kotcake ta as wa an ruwe ne akusu

私の前に立っていたのだが

ソンノ ポカ イルカ ネ テク コロ

sonno poka iruka ne tek kor

本当に、しばらくすると、

オロワノ エアシリ カ シンリムナタラ アイネ

orowano easir ka sinrimnatara ayne

あたりがドンドンと鳴り響いて

インネ ユク トパ チサナサンケ。

inne yuk topa cisanasanke.

たくさんのシカの群れが下りてきた。

エアシリ カ インネ セコロ アイェ プ アナクネ インネ ユク トパ

easir ka inne sekor a=ye p anakne inne yuk topa

本当にたくさんと言われるだけのシカの群れが

チサナサンケ シリ エネ アニ。

cisanasanke siri ene an h_i.

下りてくる様子は次のようだった。

イヌカラ パ プ ネ クス イトゥカリケ ワノ ユク シウサライエ ワ

i=nukar pa p ne kusu i=tukarike wano yuk siusaraye wa

私を見たために、私の手前でシカは別れて

オラ シウサライエ ヤク アラム

ora siusaraye yak a=ramu

行ったのだと私は思った(?)。

ニ アコトウク ワ オカアン チクニ アシ チクニ トウイポク ウン

ni a=kotuk wa oka=an cikuni as cikuni tuypok un

私がくっついている木の下で

ウトモシマ ウミ シンリムナタラ コロ

utomosma h_umi sinrimnatara kor

互いにぶつかり合う音が響きながら、

ウトモシマ フミ アシ パ コロ オロワノ

utomosma humi as pa kor orowano

響きあう音を立てながら

ラブ ロク ラブ ロク コロ

rap rok rap rok kor

どンドン下りてきて、

オロワノ オッカイポ ウタラ ニマラ ヨコ ワ オカイ ペ ネ クス

orowano okkaypo utar nimar yoko wa okay pe ne kusu

若者の半分はそれを狙っていたので

チョツチャ ロク チョツチャ ロク チョツチャ ロク

cotca rok cotca rok cotca rok

どンドン射った。

エアシリ カ シレピッタ

easir ka sir epitta

本当にあたり中に

ユク ライチェピ チエシ…… アピラサ アペコロ アン ルウエ ネ。

yuk raycepi ciesi... a=pirasa apekor an ruwe ne.

シカの死骸を広げたようになっていた。

コロ オラノ ネロク タネ ユク トパ オカ アン コロ

kor orano nerok tane yuk topa oka an kor

それから、そのシカの群れの後で

オラノ イリ クス

orano iri kusu

皮をはぐため、

コタン コロ オッカイポ ウタラ イリ コロ オカ ロク アイネ

kotan kor okkaypo utar iri kor oka rok ayne

村の若者たちが解体をし

マカナン ユク リ パ アクス オラノ ウコエマカロシキ ペコロ イキ パ。
makanan yuk ri pa akusu orano ukoemakaroski pekor iki pa.

あるシカの解体をしていると、ひょっと立ちあがって棒立ちになった。

ネプ カ エウコイタク ペコロ イキ パ コロ
nep ka eukoitak pekor iki pa kor

何か話し合うかのようにしていると

ヘタク カ……

hetak ka…

ヘタク カ モイモイパ カ モイモイパ ヘネ キ カ ソモ キ パ ノ
hetak ka moymoypa ka moymoypa hene ki ka somo ki pa no

動くこともなく

エマカロシキ ペコロ イキ パ ロク アイネ
emakaroski pekor iki pa rok ayne

棒立ちになって立っているとそのうちに

ネア コタン コン ニシパ キヤンネ ポホ エク ヒネ
nea kotan kor_ nispa kiyanne poho ek hine

その村長の年長の息子が来て

イトウカリ タ テク……アシ。オンカミ ア オンカミ ア コロ エネ イタキ。
i=tukari ta tek...as. onkami a onkami a kor ene itak h_i.

私達の前に来て拝礼しながらこのように言った。

「エネ アラム ヒ カ イサム シラン アヌカラ ワクス
“ene a=ramu hi ka isam siran a=nukar wakusu

「このようなことがあるとは全く思っていなかった光景を私は見たので

カムイ エカッタラ アコウエペケンヌ クス エカン シリ ネ カトウ
kamuy h_ekattar a=kowepekennu kusu ek=an siri ne katu

カムイの子どもたちに尋ねにきました。

ピンネラウ ネ カネ アン ユク トウイエ アヤサクシ

pinneraw ne kane an yuk tuye a=yasa akus

オスジカの胃袋を切り裂いたところ

オッシケヘ タ ポン ルプネ アイヌ テケウコパシテ ヒネ ア ワ アン。

ossikehe ta pon rupne aynu tekeukopaste hine a wa an.

腹の中に小男が手を合わせて座っていました。

ルウエ ネ ワ エネ アラム ヒ カ イサム。

ruwe ne wa ene a=ramu hi ka isam.

そんなことがあるとは思ってもいませんでした。

エネ アイェ ヒ カ イサム ルウエ ネ ワ エネ ネ クニ

ene a=ye hi ka isam ruwe ne wa ene ne kuni

どうしたらよいかかわからず、どうしたらよいか

カムイ ヘケッタラ アコウエペンヌ クス エカン。」

kamuy hekettar a=kowepennu kusu ek=an.”

カムイの子どもたちに尋ねにきたのです」

セコロ カネ ハウエアン オリパカ オリパカ コロ エク ヒネ キ アクス

sekor kane hawean oripak a oripak a kor ek hine ki akusu

と言った。慎みながら来て、そのように言うので、

アユピ° エネ ハウエアニ。

a=yupi ene hawean h_i.

兄はこのように言った。

「ハウエ ネ チキ ホクレ ホクレ。

“hawe ne ciki hokure hokure.

「そういう話であるのなら、急いでください。

ホクレ ウサ ウエン ヌサ エウ…… エチエウトムタテレケ (?) ワ

hokure usa wen nusa ew... eci=eutomtaterke(?) wa

急いで粗末な祭壇を、あちこちに行って(?)

ケネ ネ ヤ アユシニ ネ ヤ ウサ オカ

kene ne ya ayusni ne ya usa oka

ハンノキやタラノキなので

ウェン ヌサ イワン ヌサ エチカラ ワ

wen nusa iwan nusa eci=kar wa

粗末な祭壇、六つの祭壇を造って

エチアヌ。ホクレ トゥナシノ キ ヤン、 キ ヤン。」

eci=anu. hokure tunasno ki yan, ki yan.”

置いてください。さあ、急いでください」

セコロ カネ ハウエアン。

sekor kane hawean.

と話した。

オラノ オッカイポ ウタラ インネ プ ネ コロ ウトムタテレケ (?) ヒネ

orano okkaypo utar inne p ne kor utomtaterke(?) hine

それから若者たちは大勢なのであちこち飛び回って(?)

ナニ ネ ヌサ イワン ヌサ アカッ テク シリ イキ ア クス

nani ne nusa iwan nusa a=kar_ tek siri iki a kusu

すぐに、その祭壇、六つの祭壇が作られたようで

スイ ネア オッカイポ エキネ

suy nea okkaypo ek h_in

また、その若者がやってきて

「アカラ オケレ。」

“a=kar okere.”

「作り終わりました」

セコロ ハウエアナクス

sekor hawean akusu

と言うと

「ハウエ ネ チキ ホマカノ ホマカノ オカ ヤン。

“hawe ne ciki homakano homakano oka yan.

「そういうことなら、後ろにいて下さい。

ヌイナク ワ オカ ヤン。」

nuynak wa oka yan.”

隠れていてください」

セコロ カネ アユピヒ ハウエアン。

sekor kane a=yupihi hawean.

と兄が話した。

「エアニ アナクネ テ タ アン マ イテキイ イカランケ エク ノ

“eani anakne te ta an w_a iteki i=karanke ek no

「お前はここにいて、決して私の近くに来ることなく

テ タ アン。」

te ta an.”

ここにいなさい」

セコロ カネ ハウエアン コロ イホツパ テク ヒネ アラパ ヒネ オラノ

sekor kane hawean kor i=hoppa tek hine arpa hine orano

と話す、私を残し行ってしまつて

ネア ウェン ヌサ、 ヌサ ウコウトウル クシ ハウエ エネ アニ。

nea wen nusa, nusa ukoutur kus hawe ene an h_i.

その粗末な祭壇、祭壇のあいだを通りながらこう言った。

イノンノイタク ハウエ

inonnoytak hawe

兄が祈る声は

カッコク ハウ ネ オウセ トウルセ ハウエ エネ アニ。

kakkok haw ne ouse turse hawe ene an h_i.

カッコウの声に様にまっすぐ飛んで行った。

「エアシリ カ タン ポン ルプネ アイヌ エネ ワ
“easir ka tan pon rupne aynu e=ne wa

「あなたはこの小男で、

コタン ウコパ モシリ ウコパ エキ シンネ カトゥ アナクネ
kotan ukopa mosir ukopa e=ki sinne katu anakne

村を間違え、国を間違え、

オロ ウン エアラパ クニ エラム ウシケ
oro un e=arpa kuni e=ramu uske

そこへあなたが行こうと思った場所に、

エエハイタ ワ エエク ルウエ ネ コロ
e=ehayta wa e=ek ruwe ne kor

あなたは行きついていない様子なので

タパン ヌサ アナク オピッタ ウタン ネ アエコレ。
tapan nusa anak opitta utar_ ne a=e=kore.

この祭壇は全部仲間としてあなたにあげます。

オロ タ エセントネ ワ エトゥラ ワ エアラパ カトゥ
oro ta e=sentone wa e=tura wa e=arpa katu

あなたが船頭となって連れて行く場所は

ニソシッチウ イマカケ タ カムイ メノコ エアニ ネ ヤク エアシリ
nisositciw imakake ta kamuy menoko eani ne yak easir

雲の彼方の女神が、お前でこそはじめて

エアシリ アヤイコトムカ セコロ ヤイヌ コロ エテレ ワ アン ルウエ ネ。
easir a=yaykotomka sekor yaynu kor e=tere wa an ruwe ne.

自分に相応しいと思ってお前を待っているのです。

テエタ ワノ エテレ ワ アン ペ
teeta wano e=tere wa an pe

昔から待っているのです

エアニ ネ ヤッカ カムイ エネ クシ

eani ne yakka kamuy e=ne kus

あなたもカムイなので、見て、

エヌカラ ワ エウン エアラパ クナク エラム ア プ、

e=nukar wa eun e=arpa kunak e=ramu a p,

そちらへいこうと思っていたのだったが、

ナ オッカイポ エネ クス エコワイル ヒネ

na okkaypo e=ne kusu e=kowayru hine

まだ、若者なのでうっかりして

コタン ウコパ モシリ ウコパ エキ ヒネ

kotan ukopa mosir ukopa e=ki hine

村を間違え、国を間違えて

エネ テ タ エヨロツ ワ エエク シリ アニ アエエヤムカラ カ キ。

ene te ta e=yorot wa e=ek siri an h_i a=e=eyamkar ka ki.

ここにまぎって来たのを私は心配していました。

アイヌ アナクネ シケトコ タクネ クス ウサトイネノ コカトゥン カ キ ワ

aynu anakne siketoko takne kusu usatoyneno kokatun ka ki wa

人間は見通しがきかないものなので、それぞれの風習があり(?)、

カムイ ネ ヤッカ コオリパク カ エアイカプ ペ ネ クス

kamuy ne yakka kooripak ka eaykap pe ne kusu

カムイであってもきちんと敬うことができないので

キキタネクス タパン ヌサ タプ オカイ ペ タオカ カムイ オピッタ

kikitane kusu tapan nusa tap okay pe taoka kamuy opitta

どうせなら、この祭壇やこういったもの、このカムイみんな

ウタン ネ エコロ ワ タン テ ワノ エキ ホプニ。

utar_ ne e=kor wa tan te wano e=ki hopuni.

同族として持って、今から飛び立っていきなさい。

エアラパ カトゥ ニソシッチウ エオアラパ ワ
e=arpa katu nisositciw e=oarpa wa

あなたが雲の彼方に行って、

カムイ メノコ トウラノ エチウ ヤク
kamuy menoko turano eciw yak

カムイの女性と結婚したら

ヤイマクナホラリレ ワ エチエヤイカムイネレ。
yaymaknahorarire wa eci=eyaykamuynerere.

夫婦になってあなた達はそれで神格を高められます。

エアラパ ヤクン カムイ メノコ エアシリ カ エヤイコブンテク。
e=arpa yakun kamuy menoko easir ka eyaykopuntek.

あなたが行ったらカムイの女性は本当に喜びます。

エテレ ワ アン ペ ネ クシ キ オアシ ルウエ ネ ナ。」
e=tere wa an pe ne kus ki oasi ruwe ne na.”

あなたを待っているのです、喜びますよ。」

セコロ カネ ハウエアン テク ヒネ
sekor kane hawean tek hine

と話して、

オラウン ナニ パシ カネ ヒネ エク ヒネ イサム タ エク
oraun nani pas kane hine ek hine i=sam ta ek

すぐ走って私の側に来て

イトイコキシマ ヒネ オカアナクス
i=toykokisma hine oka=an akusu

私をしっかり掴んでいたところ、

イルカネ テク コン ネア ユク ピシカニケ
irukane tek kor_ nea yuk piskanike

しばらくすると、例のシカのまわりに

ウエン トイラ ウエン ムニラ ウエホプニ ウエシカリ キ ヒネ
wen toyra wen munira uehopuni uesikari ki hine

ひどい土埃、ごみ屑が巻き上がり、ぐるぐると

ネロク ヌサ ウエホブンパ ネア ユク ネノ アン マ マウコホプニ
nerok nusa uehopunpa nea yuk neno an w_a mawkohopuni

例の祭壇とともに巻き上がり、そのシカごと風とともに飛びあがった。

ウエシカンナッキ オロ タ キ フミ オロネアンペ トウリミムセ アイネ
uesikannatki oro ta ki humi oroneanpe turimimse ayne

そこでぐるぐる回りながら、音が響きわたらせて、そのうちに

ニ タイ エンカ エホプニ オロワノ アラパ フム コ トウリミムセ
ni tay enka ehopuni orowano arpa hum ko turimimse

林の上を飛んでいく音が響いた。

ケウロトツケ ニ タイ カイパ コロ アラパ フミ
kewrototke ni tay kaypa kor arpa humi

バリバリと木を折りながら行く音が

ネ ワ アン ペ アナク オロネアンペ トウリミムセ。

ne wa an pe anak oroneanpe turimimse.

それらがひとつになって鳴り響いた。

ケウロトツケ コロ トオプ エチュッポクン アオシリムケレ コロ オラウン
kewrototke kor toop ecuppokun a=osirmukere kor oraun

バリバリと音を立てながら、ずっと西の方へ行き見えなくなると

「タ…… タネ ピリカ ナ。コタヌトウム……

“ta... tane pirka na. kotanutum...

「もう大丈夫だ。」

コタヌ ウン ウタラ アラキ ワ エチコロ ユク ウタラ リ ヤン。」

kotanu un utar arki wa eci=kor yuk utar ri yan.”

村の人も来てシカを解体してください」

セコロ カネ アユピ[°]ヒ ハウエアン アクス

sekor kane a=yupih hawean akusu

と兄が言うと、

オロワノ ヌイナク ワ オカ ロク ウタラ アルシプシパレ ヒネ

orowano nuynak wa oka rok utar arusipuspare hine

それから隠れていた人たちもぞろぞろと出てきて

オラノ アラキ オラノ アユピ[°] コオンカミ ロク コオンカミ ロク

orano arki orano a=yupi koonkami rok koonkami rok

やってきて、兄に拝礼し、

イコオンカミ ロク イコオンカミ ロク。

i=koonkami rok i=koonkami rok.

私に拝礼した。

ウオカラパ ウオカラパ

uokarpa uokarpa

かわるがわる

オピッタ アラキ ワ イコオンカミ ロク イコオンカミ ロク。

opitta arki wa i=koonkami rok i=koonkami rok.

私達に拝礼した。

「フナクタエパッカ カムイ ヘカッターラ アトゥラ ワ エキムネアン パ アワ

“hunaktaepakka kamuy hekattar a=tura wa ekimne=an pa awa

「ちょうどいいあんばいにカムイの子どもたちを連れて山に来ていたので、

エネ シリキ ヒ アン。ソモ アン ヤクン アコタヌフ

ene siriki hi an. somo an yakun a=kotanuhu

こういう結果になったが、そうでなければ私の村には

ネプ ピリカピ[°] アエカラカラ クニ プ ソモ ネ アアン シリ

nep pirkapi a=ekarkar kuni p somo ne aan siri

何かとんでもないことが起こるという事だったわけだ」

エネ アニ アン。」
ene an h_i an.”

セコロ ハウエオカ コロ
sekor haweoka kor
と話す、

エアシリカ イコヤイライケ イイエ ロク イイエ ロク コロ
easirka i=koyairayke i=ye rok i=ye rok kor
私達に感謝を言い続けて

オラノ ウサ ウサ ユク シケ キ ヒネ
orano usa usa yuk sike ki hine
それから、シカを背負って

スイ アユピヒ アテケ アニ カネ ヒネ オラノ サパン ルウエ ネ ヒネ
suy a=yupihi a=teke ani kane hine orano sap=an ruwe ne hine
また、兄は私の手を引き、下りて

オラノ サパン ルウエ ネ。
orano sap=an ruwe ne.
行ったのだった。

ネ コタン オツ タ サパン ヒ ワ モイレ
ne kotan or_ ta sap=an hi wa moyre
その村に下りたのは遅くなった。

ネ ロク オツカイポ ウタラ オナハ エコイソイタク ヤイフムセウシパ コロ
ne rok okkaypo utar onaha ekoisoytak yayhumseuspa kor
その若者たちは父親に事情を話して聞かせ、魔払いの声を上げると

「タップネ カネ ネ ワ エアシリカ カムイ ヘカッター
“tapne kane ne wa easirka kamuy hekattar
「このようにカムイの子どもたちが

フナクタエパク イコシネウパ クシケライポ

hunaktaepak i=kosinewpa kuskeraypo

ちょうど私のところに訪ねてきたおかげで

アエコタヌフモイレ アアン ペ エネ アラウエンカムイ

a=ekotanuhumoyre aan pe ene arwenkamuy

それで村が静かだったということだ。そんな魔物が

エネ ユク トパ オロ オマ ワ サン マ

ene yuk topa oro oma wa san w_a

このようにシカの群れの中に入っていて出てきて

カムイ ヘカッタラ オカ クシケライポ

kamuy hekattar oka kuskeraypo

カムイの子どもたちがいたおかげで、

エアラ…… ア…… ニソシッチウ イマカケ ウン アシレパカシヌ ワ

ear... a... nisositciw imakake un a=sirepakasnu wa

雲の彼方への道を教えられて

パイェ ワ イサム ルウエ ネ。」

paye wa isam ruwe ne.”

行き、いなくなったのだ」

セコロ ハウエアナクス

sekor hawean akusu

と言うと、

オラノ ネア チセコン ニシパ ヌペ トウラ オンカミ ア オンカミ ア

orano nea cisekor_ nispa nupe tura onkami a onkami a

その家の主は涙を流しながら拝礼した。

「ソネ…… エネ アン ペ アイクシ ネ ヤッカ

“sone... ene an pe a=i=kus ne yakka

「そのようなことがあっても、

カムイ ヘカッタラ シネウパ タクプ

kamuy hekattar sinewpa takup

カムイの子どもたちが訪ねてきてくれたことで

アプンノ キ ヒ イコロパレ

apunno ki hi i=korpare

無事だったのだ。

イコシニ タクプ キ ヤッカ アエヤイライケ プ……

i=kosini takup ki yakka a=eyayrayke p...

私のところに来てくれただけでも感謝しているのに

ペ ネ アクス エネ ハワシ ヒ アン」

pe ne akusu ene hawas hi an”

こんな話になるとは。」

セコロ ハウエアン コロ

sekor hawean kor

と言いながら、

エアシリ カ ヌペ トウラ イコオンカミ ロク イコオンカミ ロク。

easir ka nupe tura i=koonkami rok i=koonkami rok.

涙を流しながら私たちに拝礼した。

コタン ウ…… コタン ウン ウタラ カ オピッタ ウエカラパ ワ

kotan u... kotan un utar ka opitta uekarpa wa

村人全員が集まり、

イコオンカミ ロク イコオンカミ ロク

i=koonkami rok i=koonkami rok

私達に拝礼した。

オラノ ケシト ケシト オロ タ ケシト

orano kesto kesto oro ta kesto

それから、日々、そこで、毎日のように

「ナ ヘカッタラ カムイ ヘカッタラ カムイ イコシニ ワ
“na hekattar kamuy hekattar kamuy i=kosini wa

「まだ、子どもたちよ、私のところで休んで

イコロパレ ヤン。シネ ト トウ ト ポカ イコシニ ワ イコロパレ ヤン。」
i=korporare yan. sine to tu to poka i=kosini wa i=korporare yan.”

ください。一日、二日でも休んでください」

セコロ カネ ネア オンネクル ハウエアン ペ ネ クス
sekor kane nea onnekur hawean pe ne kusu

と、その年寄りが言うもので、

オロ タ ネ ユク ネ チキ カムイ ネ チキ エアウナルラ パ ワ
oro ta ne yuk ne ciki kamuy ne ciki eawnarura pa wa

そこに若者がシカでもクマでも獲ってきて

ア…… ア…… アエラマス コロ

a... a... a=eramasu kor

それを楽しみにしながら、

オロ タ シノタン コロ オカアン アイネ オラウン

oro ta sinot=an kor oka=an ayne oraun

そこで遊んでいたのだが、

「タネ アコッ チャシ オルン ホシッパアン クス ネ。」

“tane a=kor_ casi or un hosippa=an kusu ne.”

「もう、家に帰るつもりです」

セコロ アユピヒ ハウエアナクス

sekor a=yupihi hawean akusu

と兄がいうので

エネ ネア チセ コロ コタン コン ニシパ ハウエアニ。

ene nea cise kor kotan kor_ nispa hawean h_i.

このように家の主、村長のニシパは言った。

「ヘタケ ヘタケ アウタリヒ

“hetak hetak a=utarihi

「さあ、村人たちよ。

エアシリ カムイ ヘカッタラ アン クシケライポ

easir kamuy hekattar an kuskeraypo

カムイの子どもたちのおかげで

アエウタリモ アエウタリモ プ ネ ハウエ ネ ナ。

a=eutarimo a=eutarimo p ne hawe ne na.

私達は平穩にいるのですよ。

コヤイカッピリカレ ワ

koyaykatpirkare wa

身ぎれいにして、

ウエン クン ネノ ニシパ ネノ ヤイカッピラ…… カレ

wen kur_ neno nispa neno yaykatpira... kare

貧乏人なりに、ニシパなりに、身ぎれいに

コアシカイ パクノ キ ワ イコレ ヤン。」

koaskay pakno ki wa i=kore yan.”

できるだけしなさい」

セコロ カネ ハウエアナクス ネア アユピヒ エネ ハウエアニ。

sekor kane hawean akusu nea a=yupihi ene hawean h_i.

というと、兄はこのように言った。

「アウニ タ カ

“a=uni ta ka

「私の家にも

ポロンノ アン ペ イコン ネ イコロ アナクネ イヨイペ アナクネ

poronno an pe ikor_ ne ikor anakne iyoype anakne

宝物でも食器でもたくさんあり、

イカシマ パクノ ポロノ アコロ ペ ネ ルウエ ネ。

ikasma pakno porono a=kor pe ne ruwe ne.

あまるほど持っています。

イコロ アナク イヨイペ アナク アコン ルスイ カ ソモ キ コロカ

ikor anak iyoype anak a=kor_ rusuy ka somo ki korka

宝物も食器もほしいと思わないけれども、

アイヌ アコン ルスイ ルウエ ネ ナ。

aynu a=kor_ rusuy ruwe ne na.

人がほしいのです。

ハウエ ネ チキ イコロ アッカリ ネプ アッカリ

hawe ne ciki ikor akkari nep akkari

そういうことなら、宝物より何より

アイヌ ポンノ アイコロパレ コロ ウエン ペ ヘ アン?」

aynu ponno a=i=korporare kor wen pe he an?"

人を少しでも連れて行ってはだめでしょうか」

セコロ カネ チセ コン ニシパ エウン ハウエアナクス

sekor kane cise kor_ nispa eun hawean akusu

と家の主のニシパに向かって話すと

「ピリカ ハウエ ネ ネ。ピリカ ハウエ ネ。」

"pirka hawe ne ne. pirka hawe ne."

「いいでしょう。いいでしょう」

「オラウン トオ チセ コロ イマツネポネ アオカ トウン アネ プ ネ クス

"oraun too cise kor imatnepone aoka tun a=ne p ne kusu

「それからあの娘さんは、私たちは二人なので、

ヘカチ パテク アネ クス スケ カ アエウコヤイランペウテク

hekaci patek a=ne kusu suke ka a=eukoyayranpewtek

男の子ばかりなので、料理の仕方も分からなかった。

マカナン コロ キ コロ オカイ ペ アネ アクス

makan an kor ki kor okay pe a=ne akusu

どうにかしていたのだったけれど

スケ ワ イイペレ クス ソモ アイトウラレ ルスイ ルウエ ヘ アン？」

suke wa i=ipere kusu somo a=i=turare rusuy ruwe he an?"

料理をして食べさせてもらうために連れて行きたいけれど、どうでしょうか」

セコロ カネ ハウエアン。アユピヒ キ アクス

sekor kane hawean. a=yupihi ki akusu

と兄がそう言うと

「ピリカ ハウエ ネ。ピリカ ハウエ ネ。」

“pirka hawe ne. pirka hawe ne.”

「いいでしょう。いいでしょう。」

セコロ カネ ハウエアン コロ

sekor kane hawean kor

と話す、

オラノ ネア ウタラ ポイセレ アイコロパレ ルウエ ネ ヤカイエ。

orano nea utar poyser a=i=korporare ruwe ne yak a=ye.

人々の何人かを連れて行ってもいいといった。

エヤイコプンテク パ コロ コロ ワ オカイ ペ ウサ ウサ セ カネ オカ ワ

eyaykopuntek pa kor kor wa okay pe usa usa se kane oka wa

彼らは喜びながら、持って行くものを背負いながら

イトウラ パ ネア ポン メノコ カ アイトウラレ ヒネ イトウラ ワ サン。

i=tura pa nea pon menoko ka a=i=turare hine i=tura wa san.

ついてきた。その女の子も連れられて一緒に下りた。

ネア オックアイポ ポニウネ ヒケカ アイトウラレ。

nea okkaypo poniwne hikeka a=i=turare.

その若者の年少の方も連れられて来た。

ポロ ヒケヘ オンネ ウタラ エプンキネ クス
poro hikehe onne utar epunkine kusu

大きい方は年寄を守るために

アアヌ ヤク チセ コロ クル イェ プ ネ クス
a=anu yak cise kor kur ye p ne kusu

残すと家の主が言うので

ポニウネ クル イトゥラ
poniwne kur i=tura

年少の人を連れて行った。

マタパ トゥラノ イトゥラ パ ヒネ モヨ ノ ウタン ネ コロカ
matapa turano i=tura pa hine moyo no utar_ ne korka

妹も連れて行き、少ない人数ではあったが

アイトウラレ ヒネ サパン ルウエ ネ。
a=i=turare hine sap=an ruwe ne.

私達と一緒に行ったのだった。

アコロ オタサム タ サパン ルウエ ネ
a=kor Otasam ta sap=an ruwe ne

私達のオタサムまで下り、

オラノ イトゥラ ウタラ コタン カラ ウカスイ
orano i=tura utar kotan kar ukasuy

それから一緒にいった人々で村づくりを助け合い、

ウタシパ ア ウタシパ ア アエウカスイ ワ チセカラパ
utaspa a utaspa a a=eukasuy wa cisekarpa

代わる代わる助け合って、家を作った。

エウモンポクトウシマク パ。
eumonpokusmak pa.

忙しく働いた。

コタン ノシキ タ アウニヒ アン クニ ネ イピシカニケ タ
kotan noski ta a=unihi an kuni ne i=piskanike ta

村の中心に私の家があり、その周りが

イランマカカ シラン ペ ネ クス
iramamakaka siran pe ne kusu

きれいに開けた場所なので

チセカラ パ エウモンカタウヌレプ アイネ ピリカ モヨノ コタン ネ コロカ
cisekar pa eumonkataunurep ayne pirka moyono kotan ne korka

家を作った。頑張って、きちんとした、小さな村ではあるが

ピリカ コタン ネ アン ルウエ ネ ヒネ
pirka kotan ne an ruwe ne hine

いい村となり、

オラ ネア ポニウネ オッカイポ アナクネ イソイケヘ タ ウニ アカラ ワ
ora nea poniwne okkaypo anakne i=soykehe ta uni a=kar wa

それから年少の若者は、私の家の近くに家を作り

エアシリ イリワク アユピヒ トウラノ イリワク コラチ
easir irwak a=yupihi turano irwak koraci

本当に兄も含めて兄弟のように

アオカ トウラノ イリワク コラチ ウラムアン ウタシパ キ コロ
aoka turano irwak koraci uramu=an utaspa ki kor

私達は兄弟のように互いを思っていたのだが、

オロワノ ネ シリ エネ アニ。

orowano ne siri ene an h_i.

それからは次のような様子だった。

オロヤチキ アユピヒ ウエインカラクン ネ アアン マ
oroyaciki a=yupihi ueinkarkur_ ne aan w_a

気が付いてみると、兄は千里眼を使う人であり、

ネイ タ カ ネプ カ アエキマテク ペ ヘネ オカ クシ ネ コロ
ney ta ka nep ka a=ekimatek pe hene oka kus ne kor

いつも何か私達を脅かすようなことがあれば

ルウエトク オロケ シックシパレ プ ネ プ ネ クス
ruwetok orke sikkuspare p ne p ne kusu

先々まで見通すので

エウン イカ オパシ ワ イカ オピウキ ワ ネ ヤ
eun ika opas wa ika opiwki wa ne ya

どこに人を助けに行き、救いに行くか、

エネ ネ ワ ピリカ クニ エイパカシヌ ネ ヤ キ プ ネ クス
ene ne wa pirka kuni eypakasnu ne ya ki p ne kusu

どうしたらよいかを教えてやるので、

エアシリ カ イコロ ピリカ ヒ イヨイペ ピリカ ヒ
easir ka ikor pirka hi iyoype pirka hi

宝物のいいものも、食器のいいものも

ネイ タ ネ ヤッカ イカ ウン アオクシパレ
ney ta ne yakka i=ka un a=okuspare

いつも私のところに集まって、

ウサ オカイ ペ ピリカ ヒケ パテク
usa okay pe pirka hike patek

いろいろといいものばかりを

アイコヌムケ ワ アイコロパレ プ ネ クス
a=i=konumke wa a=i=korpare p ne kusu

私に選んでくれたので

アコロ ポロ チャシ キリテク カネ アカラ
a=kor poro casi kirtek kane a=kar

私の大きな館は一杯になって、

ネア イトゥラ オツカイポ カ ピリカ メノコ アエエトゥンカ
nea i=tura okkaypo ka pirka menoko a=eetunka

私と一緒に来た若者もきれいな女性を嫁にした。

タネ アナクネ アコロ ユピ カ シオツカヨ ネ プ ネ クス
tane anakne a=kor yupi ka siokkayo ne p ne kusu

もう兄も一人前の男になったので、

ピリカ メノコ ヤエエトゥンカラ ヒネ トゥラノ オカアン
pirka menoko yayetunkar hine turano oka=an

きれいな女性を嫁にし、一緒に暮らしていた。

ピリカ メノコ ヤエエトゥンカラ でない ネア イトゥラ ポン メノコ アナク
pirka menoko yayetunkar DENAI nea i=tura pon menoko anak

きれいな女性を嫁にしたんじゃない。一緒に来た女の子は

アコロ ユピ コロ ヒネ オラノ トゥラノ オカアン。
a=kor yupi kor hine orano turano oka=an.

兄と結婚し一緒に暮らしていた。

アシヌマ カ タネ アナクネ シオツカヨ アネ クス
asinuma ka tane anakne siokkayo a=ne kusu

私ももう、一人前の男になったので、

ピリカ メノコ アユピヒ イエエトゥンカラ ヒネ
pirka menoko a=yupihi i=eetunkar hine

きれいな女性と、兄が結婚させ

オラノ ウソイタ ウソイタ ルプネ チセ アカラ ワ オロ タ オカアン マ
orano usoyta usoyta rupne cise a=kar wa oro ta oka=an w_a

それから、隣り合って大きな家を作って、そこで暮らしていた。

アアスルフ オタサムン ウタラ セコロ ハワシ コロ アアスル アシ
a=asuruhu Otasam un utar sekor hawas kor a=asuru as

私達の噂はオタサムの話として噂になった。

カムイ カムイ サシニ ウタラ セコロ カネ ハワシ コロ アアスル アシ ワ
kamuy kamuy sasini utar sekor kane hawas kor a=asuru as wa

カムイの子孫である者たちという話として噂になり、

ハンケ トゥイマ アエラナク ペ

hanke tuyma a=eranak pe

近くの心配事も遠くの心配事も、

トゥ モト オロケ アコロ ユピ° ピタ プ ネ クス

tu moto orke a=kor yupi pita p ne kusu

兄は原因を解き明かすので、

ヌカラ ペ ネ クス エネ ネ ワ ピリカ クニ エイパカシヌ

nukar pe ne kusu ene ne wa pirka kuni eypakasnu

兄には原因はが見えるので、どうしたらよくなるかを教えて

モシツ トゥイカ タ アスル アシ コロ オカアン ペ

mosir_ tuyka ta asuru as kor oka=an pe

国に噂が立っていたのだが、

オタサムン ヘカッタラ アネ アクス アイェ ナ。

Otasam un hekattar a=ne akusu a=ye na.

オタサムの子どもたちが私で、話すのですよ。

セコロ オタサムン カムイ ヘカッタラ イソイタク。

sekor Otasam un kamuy hekattar isoytak.

とオタサムのカムイの子どもたちが話した。

(萱野：あー、それはどうもありがとうございます)

【注】

[1] この行は、言いさしと考えた。これ以降の鹿追い見学の注意事項、鹿追いの描写に関しては、解釈上の疑問点が多く残っている。